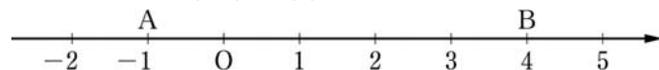


1 節 座標と直線の方程式

1 直線上の点の座標

(教科書 p.44)

下の数直線において、点 A は -1 の位置、点 B は 4 の位置というように、点の位置を 1 つの数で表すことができる。この数を ^①) といい、点 A, B をそれぞれ A(-1), B(4) と表す。



◀ 座標が a である点 A を $A(a)$ と書く。

問1 上の数直線に、点 C(2), D(-1.5), E($\frac{1}{2}$) をかきなさい。

2 点間の距離

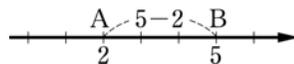
一般に、数直線上の 2 点 A, B 間の距離 AB は、次のように座標の差として求められる。

$$AB = (\text{②}) \text{の座標} - (\text{③}) \text{の座標} \quad \leftarrow A(a), B(b) \text{として}$$

$a < b$ のときは $b - a$
 $a > b$ のときは $a - b$

例1 (1) 2 点 A(2), B(5) 間の距離は

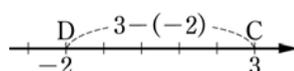
$$AB =$$



◀ (Bの座標) - (Aの座標)

(2) 2 点 C(3), D(-2) 間の距離は

$$CD =$$



◀ (Cの座標) - (Dの座標)

問2 次の 2 点間の距離を求めなさい。

(1) A(3), B(5)

(2) C(-2), D(1)

(3) E(4), F(-1)

(4) G(-6), H(-7)

線分の内分

右の図のように、線分 AB 上に点 P があって

$$AP : PB = m : n$$

であるとき、点 P は線分 AB を $m : n$ に ^④) するという。

また、このとき、点 P を線分 AB の内分点という。

とくに、1 : 1 に内分する点を、その線分の ^⑤) という。

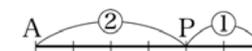
(教科書 p.45)



例2 (1) 右の図において

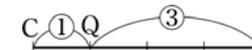
$$AP : PB = 4 : 2 =$$

となるから、点 P は線分 AB を () に内分する。



(2) 右の図において、

点 Q は線分 CD を () に内分する。



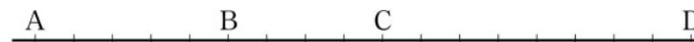
◀ m と n の求め方

まず長さを求めて、その比を最も簡単な比になおせばよい。

問3 次の点を、下の図にかきなさい。

(1) 線分 AB を 2 : 3 に内分する点 P

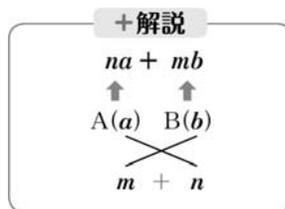
(2) 線分 CD を 3 : 1 に内分する点 Q



内分点の座標

一般に、次のことが成り立つ。

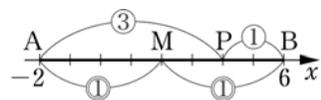
内分点の座標
2点 $A(a)$, $B(b)$ を結ぶ線分 AB を
$m:n$ に内分する点 P の座標 x は $x = \frac{na+mb}{m+n}$
とくに、線分 AB の中点 M の座標 x は $x = \frac{a+b}{2}$



◀ 中点は 1:1 に内分する点

問4 2点 $A(-1)$, $B(5)$ を結ぶ線分 AB を 2:1 に内分する点 P と中点 M の座標 x を、それぞれ求めなさい。

例3 2点 $A(-2)$, $B(6)$ を結ぶ線分 AB を 3:1 に内分する点 P の座標 x は



$x =$

中点 M の座標 x は

$x =$

外分点の座標

右の図のように、線分 AB の延長上に点 P があって

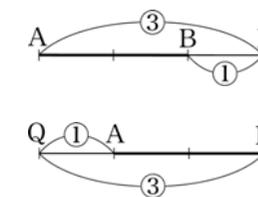
$$AP:PB = 3:1$$

であるとき、点 P は線分 AB を 3:1 に (6) するという。

線分 AB を 1:3 に外分する点 Q は、右の図のようになる。

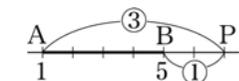
2点 $A(a)$, $B(b)$ を結ぶ線分 AB を $m:n$ に外分する点の

座標 x は、内分と同様に求めると、(7) となる。



◀ 内分点の座標を求める式で、 n を $-n$ におきかえたものになっている。

例4 2点 $A(1)$, $B(5)$ を結ぶ線分 AB を 3:1 に外分する点 P の座標 x は



$x =$

問5 2点 $A(1)$, $B(5)$ を結ぶ線分 AB を $2:1$ に外分する点 P , $1:2$ に外分する点 Q の座標 x を、それぞれ求めなさい。

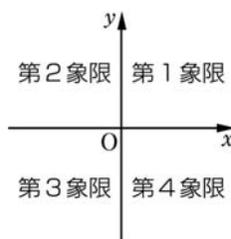
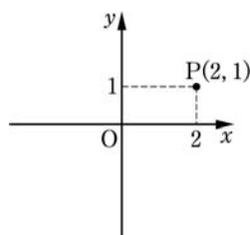
2 平面上の点の座標

座標平面

平面上の点 P の位置は、P の x 座標が a 、 y 座標が b のとき、座標 (a, b) で表される。このとき、点 P を (Ⓒ) と表す。たとえば、右の図の点 P は、 $P(2, 1)$ と表される。

このように、座標の定められた平面を (Ⓓ) という。座標平面は x 軸と y 軸により、右の図のように 4 つの (Ⓔ) に分けられ、それぞれ第 1 象限、第 2 象限、第 3 象限、第 4 象限という。 x 軸と y 軸は、どの象限にも入らないものとする。

(教科書 p.47)



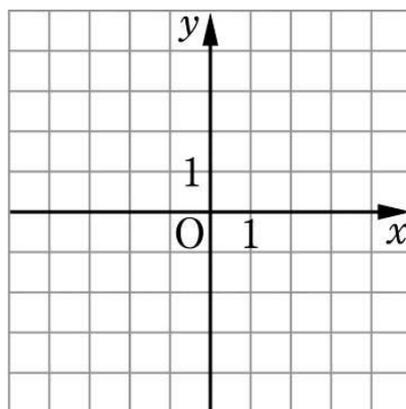
問6 次の点を右の図にかき、第何象限の点であるか答えなさい。

(1) $A(4, 3)$

(2) $B(2, -4)$

(3) $C(-3, 2)$

(4) $D(-4, -1)$



原点 O との距離

問7 原点 O、点 $P(3, 5)$ 間の距離 OP を求めなさい。

平面上の 2 点間の距離

(教科書 p.48)

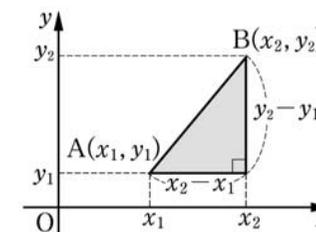
平面上の 2 点間の距離

2 点 $A(x_1, y_1)$ 、 $B(x_2, y_2)$ 間の距離は

$$AB = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2}$$

とくに、原点 O、点 $P(x, y)$ 間の距離は

$$OP = \sqrt{x^2 + y^2}$$

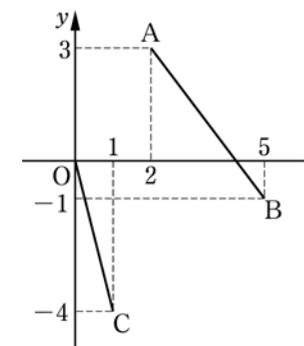


例5 2 点 $A(2, 3)$ 、 $B(5, -1)$ 間の距離は

$AB =$

また、原点 O、点 $C(1, -4)$ 間の距離は

$OC =$



問8 次の2点間の距離を求めなさい。

(1) $A(2, 1)$, $B(3, 4)$

(2) $C(3, -4)$, $D(-2, -1)$

(3) $O(0, 0)$, $E(-3, 2)$

(4) $F(2, 3)$, $G(4, 3)$

**例題
1**

3点 $A(1,1)$, $B(3,5)$, $C(-1,2)$ を頂点とする三角形が直角三角形であることを示しなさい。

解

問9 3点 $A(0, 3)$, $B(-1, -4)$, $C(4, 1)$ を頂点とする三角形が二等辺三角形であることを示しなさい。

◀ 2辺の長さが等しいことをいえばよい。

平面上の内分点の座標

(教科書 p.50)

一般に、次のことが成り立つ。

平面上の内分点の座標

2 点 $A(x_1, y_1)$, $B(x_2, y_2)$ を結ぶ線分 AB を $m : n$ に内分する点の座標は

$$\left(\frac{nx_1 + mx_2}{m + n}, \frac{ny_1 + my_2}{m + n} \right)$$

とくに、線分 AB の中点の座標は

$$\left(\frac{x_1 + x_2}{2}, \frac{y_1 + y_2}{2} \right)$$

例6 2 点 $A(-2, -1)$, $B(2, 7)$ を結ぶ線分 AB について、

次の点の座標を求めてみよう。

(1) 線分 AB を $3 : 1$ に内分する点 P

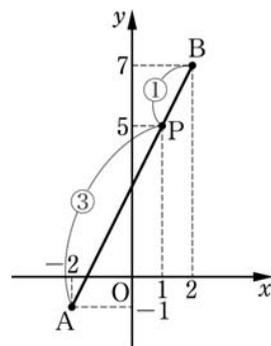
点 P の x 座標は

$$x =$$

y 座標は

$$y =$$

よって $P(\quad)$



(2) 線分 AB の中点 M

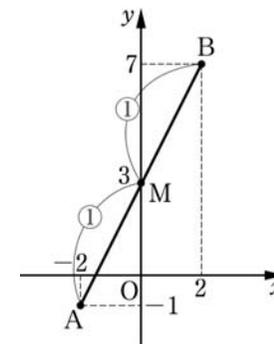
点 M の x 座標は

$$x =$$

y 座標は

$$y =$$

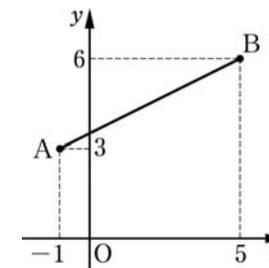
よって $M(\quad)$



問10 2 点 $A(-1, 3)$, $B(5, 6)$ を結ぶ線分 AB について、

次の点の座標を求めなさい。

(1) 線分 AB を $1 : 2$ に内分する点 P



(教科書 p.51)

(2) 線分 AB を 2 : 1 に内分する点 Q

(3) 線分 AB の中点 M

平面上の外分点の座標

平面上において、2 点 $A(x_1, y_1)$, $B(x_2, y_2)$ を結ぶ線分 AB を $m : n$ に外分する点の座標は

$$\left(\frac{nx_2 - mx_1}{n - m}, \frac{ny_2 - my_1}{n - m} \right)$$

となる。

◀ 平面上の内分点の座標を求める式で、 n を $-n$ におきかえたものになっている。

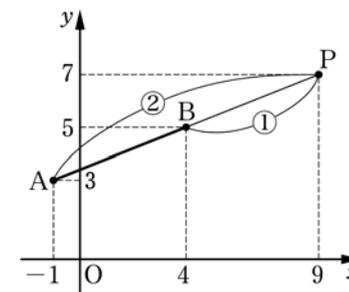
例7 2 点 $A(-1, 3)$, $B(4, 5)$ を結ぶ線分 AB を 2 : 1 に外分する点 P の

x 座標は $x =$

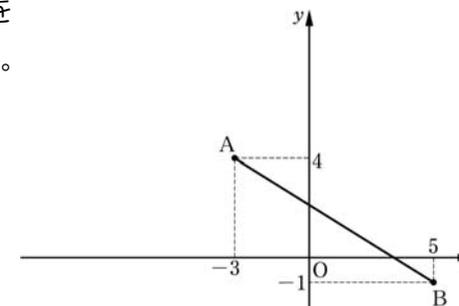
y 座標は $y =$

よって

P()



問 11 2 点 $A(-3, 4)$, $B(5, -1)$ を結ぶ線分 AB を 1 : 2 に外分する点 P の座標を求めなさい。



三角形の重心の座標

(教科書 p.52)

△ABC の各頂点と向かい合う辺の中点を結ぶ線分を
(¹²) という。

右の図のように、△ABC の 3 本の中線は 1 点 G で交わる。

この点を△ABC の (¹³) という。

重心は、それぞれの中線を 2 : 1 に内分する。

3 点 $A(x_1, y_1)$, $B(x_2, y_2)$, $C(x_3, y_3)$ を頂点とする△ABC の重心 G の座標を求めてみよう。

辺 BC の中点 M の座標は $(\frac{x_2+x_3}{2}, \frac{y_2+y_3}{2})$

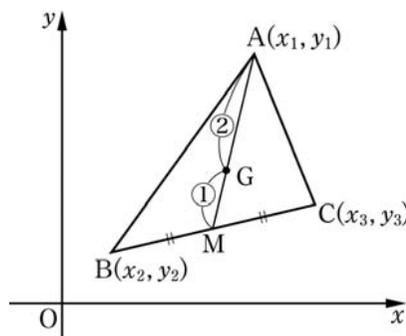
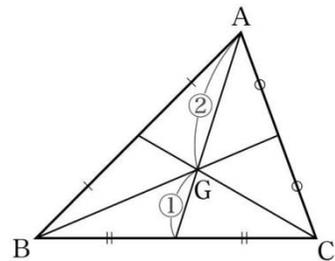
重心 G は中線 AM を 2 : 1 に内分するから、

点 G の x 座標は

$$\frac{1 \times x_1 + 2 \times \frac{x_2 + x_3}{2}}{2 + 1} = \frac{x_1 + x_2 + x_3}{3}$$

同様にして、y 座標は $\frac{y_1 + y_2 + y_3}{3}$

以上から、重心 G の座標は (¹⁴ ())



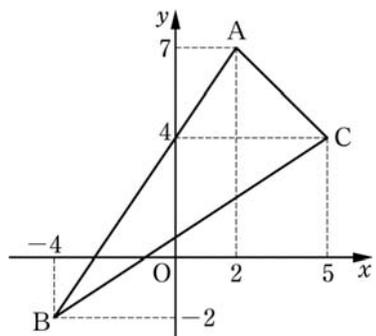
問 12 3 点 $A(-3, 2)$, $B(8, 5)$, $C(1, -4)$ を頂点とする△ABC の重心 G の座標を求めなさい。

例 8 3 点 $A(2, 7)$, $B(-4, -2)$, $C(5, 4)$ を頂点とする△ABC の重心 G の

x 座標は $x =$

y 座標は $y =$

よって
G()



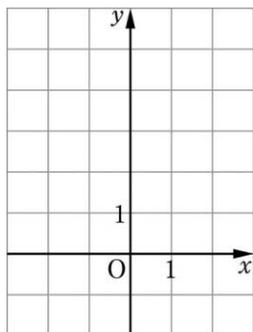
3 直線の方程式

(教科書 p.53)

直線の方程式

問 13 次の方程式が表す直線を右の図にかきなさい。

- (1) $y = x - 1$
- (2) $y = -2x + 1$

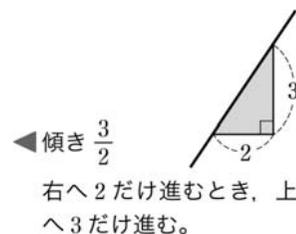


直線の方程式 $y = 2x + 3$ を変形すると、 $2x - y + 3 = 0$ となる。
 このように、直線の方程式は (15)) の形で表すこともできる。

例 9 $3x - 2y + 4 = 0$ を変形すると、 $2y = 3x + 4$ より

$$y =$$

よって、 $3x - 2y + 4 = 0$ は
 傾きが (), 切片が () の直線を表す。



問 14 $2x + 3y - 9 = 0$ が表す直線の傾きと切片を求めなさい。

1点を通り、傾きがmの直線

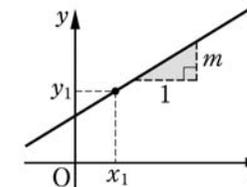
(教科書 p.54)

一般に、次のことが成り立つ。

1点を通り、傾きが m の直線

点 (x_1, y_1) を通り、傾きが m の直線の方程式は

$$y - y_1 = m(x - x_1)$$

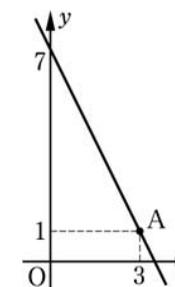


例 10 点 A(3, 1) を通り、傾きが

-2 の直線の方程式は

$$y - \quad = \quad (x - \quad)$$

よって $y =$



$$y - 1 = -2(x - 3)$$

↑ y座標 ↑ 傾き ↑ x座標

問 15 次の直線の方程式を求めなさい。

(1) 点 (1, 2) を通り、傾きが 3 の直線

(2) 点 (-2, 3) を通り、傾きが -1 の直線

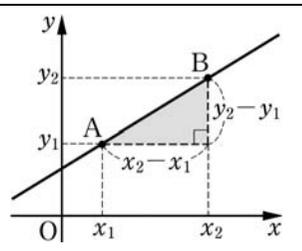
(3) 点 $(3, -1)$ を通り、傾きが $\frac{2}{3}$ の直線

(2) $A(-1, 2), B(3, -6)$

2点を通る直線

(教科書 p.55)

一般に、次のことが成り立つ。

<p>2点を通る直線</p> <p>2点 $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2)$ を通る直線の方程式は、 傾き $m = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$ を求めて</p> $y - y_1 = m(x - x_1) \quad \text{ただし } x_1 \neq x_2$	
---	--

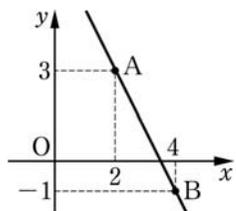
(3) $A(-2, -1), B(0, 2)$

例 11 2点 $A(2, 3), B(4, -1)$ を通る直線の方程式は、

傾き $m =$ より

$$y - \quad = \quad (x - \quad)$$

よって $y =$



(4) $A(1, 4), B(3, 4)$

問 16 次の 2 点を通る直線の方程式を求めなさい。

(1) $A(2, 1), B(5, 7)$

4 2 直線の関係

2 直線の交点

例 12 2 直線 $y = 2x - 1$, $y = -x + 5$

の交点の座標を求めてみよう。

連立方程式

$$\begin{cases} y = 2x - 1 & \dots\dots ① \\ y = -x + 5 & \dots\dots ② \end{cases}$$

を解けばよい。

①, ②から, y を消去すると

$$2x - 1 =$$

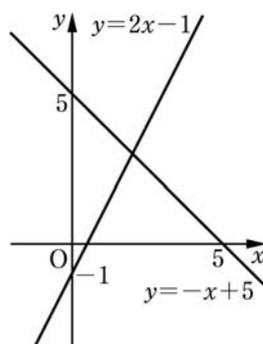
$$3x =$$

よって, x 座標は $x =$

このとき, y 座標は①より

$$y = 2x - 1 =$$

したがって, 交点の座標は



◀ ② に代入して, y 座標を求めてもよい。

$$\begin{aligned} y &= -x + 5 \\ &= -2 + 5 = 3 \end{aligned}$$

問 17 次の 2 直線の交点の座標を求めなさい。

(1) $y = 2x + 1$, $y = -x + 4$

(2) $y = 3x - 5$, $2x - y + 1 = 0$

(教科書 p.56)

(3) $3x - y - 5 = 0$, $x + y - 7 = 0$

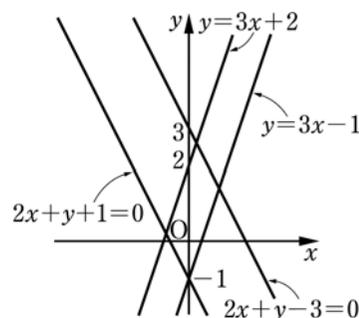
2 直線の平行

(教科書 p.57)

一般に、次のことが成り立つ。

2直線の平行
2 直線 $y = mx + n$, $y = m'x + n'$ について 平行になるのは, $m = m'$ のとき

例 13 2 直線 $y = 3x - 1$, $y = 3x + 2$ は, ともに傾きが () であるから, () である。
また, 2 直線 $2x + y - 3 = 0$, $2x + y + 1 = 0$ の方程式は, それぞれ $y = ()$, $y = ()$ と変形できる。
したがって, この 2 直線は, ともに傾きが () であるから, () である。



◀ 傾きが等しいものをさがす。

問 18 次の直線のうち, 平行な直線はどれとどれか選びなさい。

- ① $y = 2x + 1$ ② $y = -2x + 6$
- ③ $2x + y - 1 = 0$ ④ $2x - y + 5 = 0$

例題 2

点 (3, 1) を通り, 直線 $y = -2x + 5$ に平行な直線の方程式を求めなさい。

解

問 19 点 (2, -1) を通り, 次の直線に平行な直線の方程式を求めなさい。

(1) $y = 3x - 1$

(2) $x + y + 3 = 0$

2 直線の垂直

(教科書 p.58)

一般に、次のことが成り立つ。

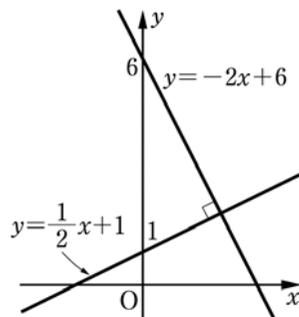
2 直線の垂直
2 直線 $y = mx + n$, $y = m'x + n'$ について 垂直になるのは, $mm' = -1$ のとき

◀ $mm' = -1$ より
 $m = -\frac{1}{m'}$

例 14 2 直線 $y = -2x + 6$, $y = \frac{1}{2}x + 1$ の傾きの積は

$$\times =$$

よって、この 2 直線は () 。



問 20 次の直線のうち、 $y = 4x - 3$ に垂直な直線を選びなさい。

- ① $y = -4x + 1$ ② $y = \frac{1}{4}x + 1$
 ③ $y = -\frac{1}{4}x + 3$ ④ $y = 4x + 4$

問 21 次の直線に垂直な直線の傾きを求めなさい。

(1) $y = x + 1$

(2) $y = -2x + 1$

(3) $y = \frac{2}{3}x - 1$

(4) $3x + y + 1 = 0$

例 15 直線 $y = 3x + 2$ に垂直な直線の傾きを m とすると、2 直線の傾きの積が -1 のときに垂直になるから

$$\times m =$$

よって $m =$

例題 点(3, 1)を通り, 直線 $y = -2x + 5$ に垂直な直線の方程式を求めなさい。

3

解

(2) $2x + y + 4 = 0$

問 22 点(4, 1)を通り, 次の直線に垂直な直線の方程式を求めなさい。

(1) $y = \frac{1}{3}x - 1$

復習問題

(教科書 p.60)

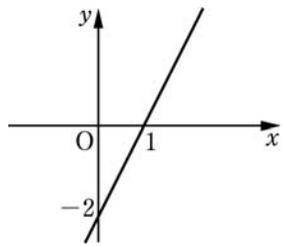
- 1 数直線上に2点 $A(-5)$, $B(7)$ がある。線分 AB を $1:3$ に内分する点を P , $3:1$ に外分する点を Q とするとき, 2点 P , Q 間の距離を求めなさい。
- 2 次の2点間の距離を求めなさい。
- (1) $A(4, 0)$, $B(-3, 1)$
- (2) $C(-3, -2)$, $D(2, 10)$
- 3 3点 $A(-5, 1)$, $B(1, 4)$, $C(4, -2)$ がある。このとき, 次の間に答えなさい。
- (1) $\triangle ABC$ の重心 G の座標を求めなさい。
- (2) 線分 AB , BC , CA を $2:1$ に内分する点をそれぞれ P , Q , R とするとき, それらの座標を求めなさい。

(3) $\triangle PQR$ の重心 G' の座標を求めなさい。

5 2直線 $y = 3x - 4$, $2x + y - 1 = 0$ の交点の座標を求めなさい。

4 次の図の直線の方程式を求めなさい。

(1)

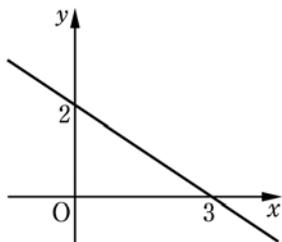


6 次の直線の方程式を求めなさい。

(1) 点 $(-3, 2)$ を通り, 傾きが -1 の直線

(2) 2点 $(2, 5)$, $(-3, -5)$ を通る直線

(2)



(3) 点 $(2, 5)$ を通り, 直線 $y = -x + 4$ に平行な直線

(4) 点 $(3, 1)$ を通り、直線 $y = 2x + 3$ に垂直な直線